

2019年12月期第1四半期 決算説明資料

2019.5.14
株式会社ビジョン
証券コード：9416

- 業績ハイライト、2019年12月期第1四半期実績
- 今期（2019年12月期）の見通し
- 2019年12月期の取り組み進捗
- 成長戦略について
- APPENDIX
 - グループ体制
 - 業績データ
 - グローバルWiFi事業 市場規模
 - グローバルWiFi事業 顧客属性（法人・個人）／（新規・リピート）／（男女／年代・過去累計）
 - 情報通信サービス事業 市場規模
 - 有償ストック・オプション発行概要
- 事業概要

業績ハイライト、2019年12月期第1四半期実績

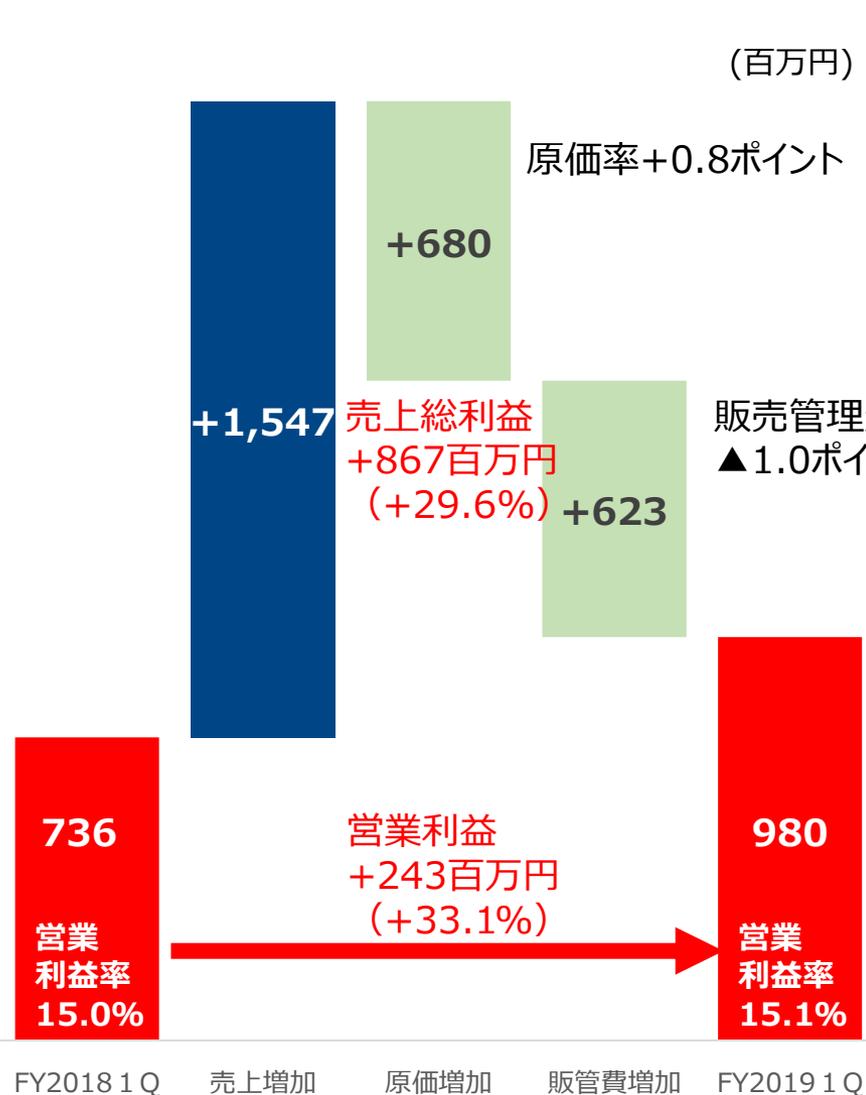
2019年12月期第1四半期決算概要（連結）



売上高、各利益とも過去最高値を更新。

(百万円、%)

科目	2019年12月期1Q実績		増減	
	金額	構成比	金額	増減率
売上高	6,470	100.0	+1,547	+31.4
FY2018/1Q実績	4,922	100.0	+595	+13.8
売上総利益	3,797	58.7	+867	+29.6
FY2018/1Q実績	2,930	59.5	+409	+16.2
営業利益	980	15.1	+243	+33.1
FY2018/1Q実績	736	15.0	+222	+43.4
経常利益	980	15.2	+235	+31.6
FY2018/1Q実績	745	15.1	+241	+47.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	669	10.3	+155	+30.2
FY2018/1Q実績	514	10.4	+172	+50.4



営業利益率15.1%

(前年同期比約0.2ポイント上昇)

- 日本から海外への渡航者数及び訪日外国人
数ともに過去最多。
- グローバルWiFi事業：
法人を中心とした安定したリピート利用を下支えに、
個人旅行の獲得が奏功し、レンタル件数が増加。
(GWの繁忙に備え通信回線及び端末の事前
調達費用を吸収)
継続的な原価効率及びオペレーション改善など、収
益性の向上の継続的な取り組みにより収益性向上。
 - ボリュームディスカウントによる仕入れ条件の改善
 - クラウドWiFiの活用及び出荷比率増加
 - W-Fiルーター及び通信回線の効率的な稼働
 - オペレーションの改善
 - 問い合わせ対応省力化 (AI・RPA活用FAQ、
チャットボット対応等)
 - 受渡し省力化 (法人向け備え置きプラン「グロ
ーバルWiFi for Biz」、自動受け取りロッカー「スマ
ートピックアップ」増設 等)
- 情報通信サービス事業：
収益性の高いサービス強化と共に、アップセル／クロス
セル戦略により増収増益。

セグメント業績

- グローバルWiFi事業：売上高 **31.9%増**、セグメント利益 **24.2%増**。
- 情報通信サービス事業：売上高 **26.6%増**、セグメント利益 **62.7%増**。

(百万円、%)

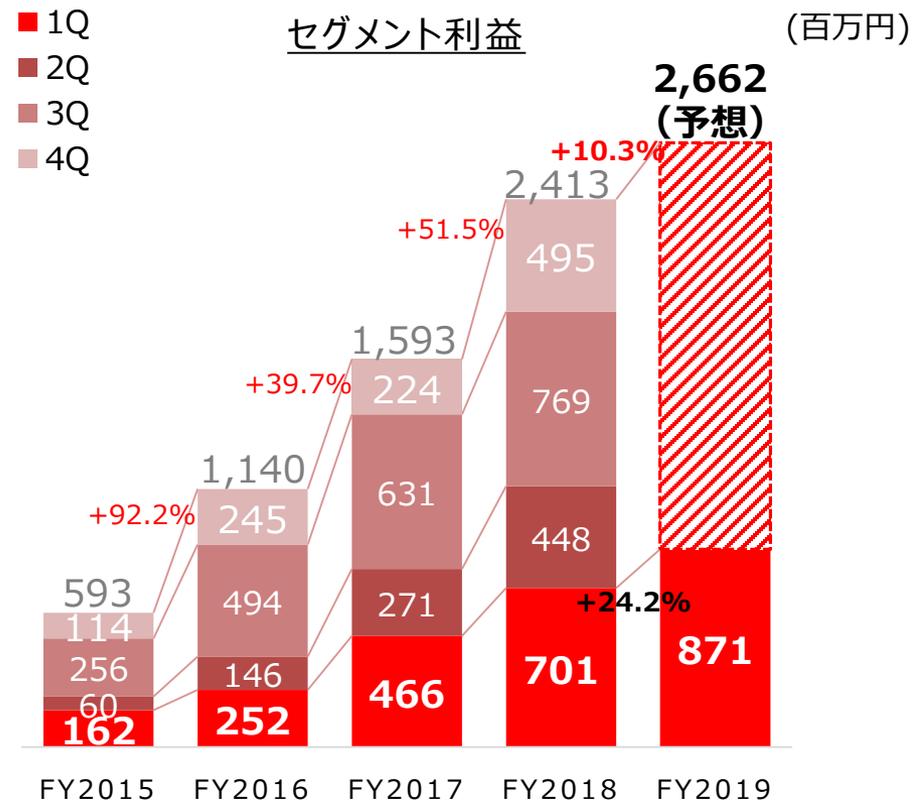
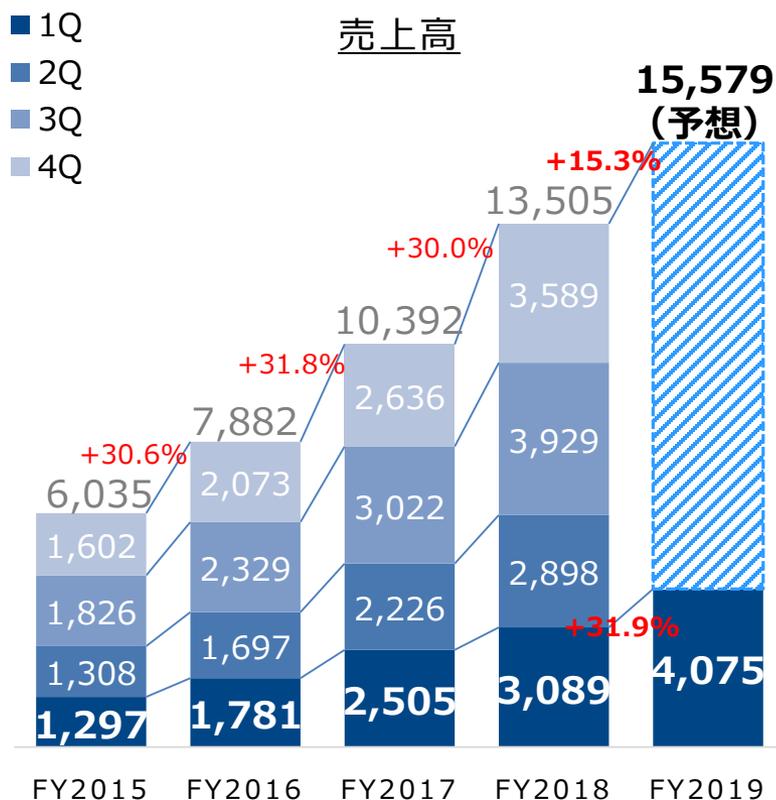
	2019年12月期	2018年12月期	増減		
	1Q実績	1Q実績	金額	増減率	
	金額	金額	金額	増減率	
売上高	グローバルWiFi事業	4,075	3,089	+986	+31.9
	情報通信サービス事業	2,302	1,818	+483	+26.6
	報告セグメント計	6,378	4,907	+1,470	+30.0
	その他	95	14	+80	+551.7
	調整額	△3	—	△3	—
	合計（連結）	6,470	4,922	+1,547	+31.4
セグメント利益	グローバルWiFi事業	871	701	+169	+24.2
	利益率	21.4	22.7	△1.3	—
	情報通信サービス事業	482	296	+185	+62.7
	利益率	20.9	16.3	+4.6	—
	報告セグメント計	1,353	997	+355	+35.7
	その他	△86	△28	△58	△203.1
	調整額	△286	△232	△53	△23.1
	合計（連結）	980	736	+243	+33.1

グローバルWiFi事業 業績推移



日本から海外への渡航者及び訪日外国人とも過去最多。順調に推移し、増収増益を継続。

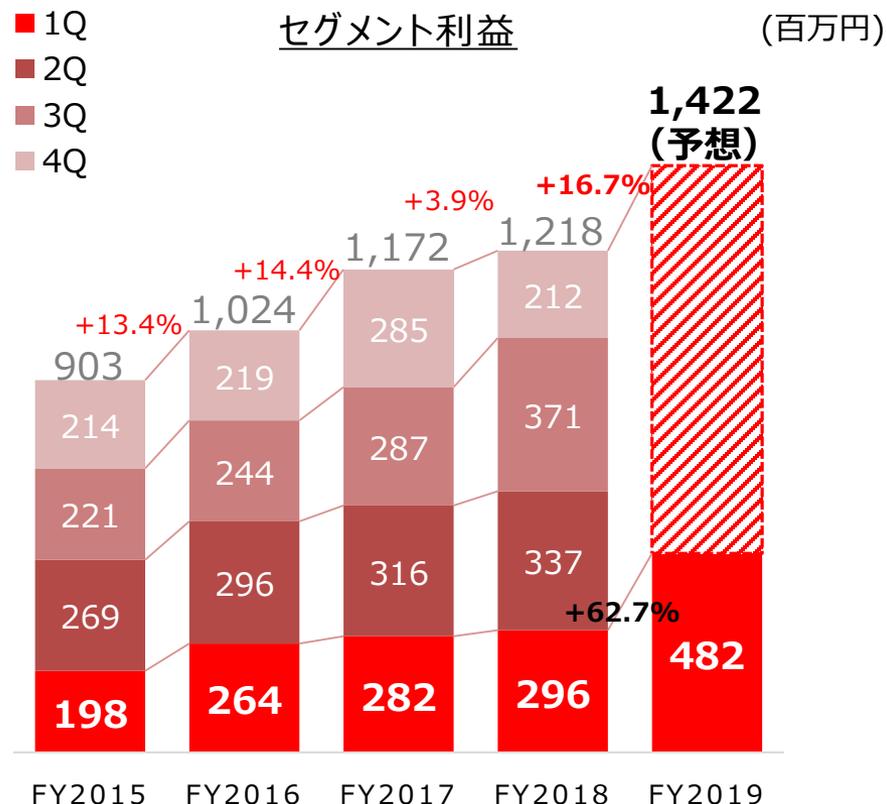
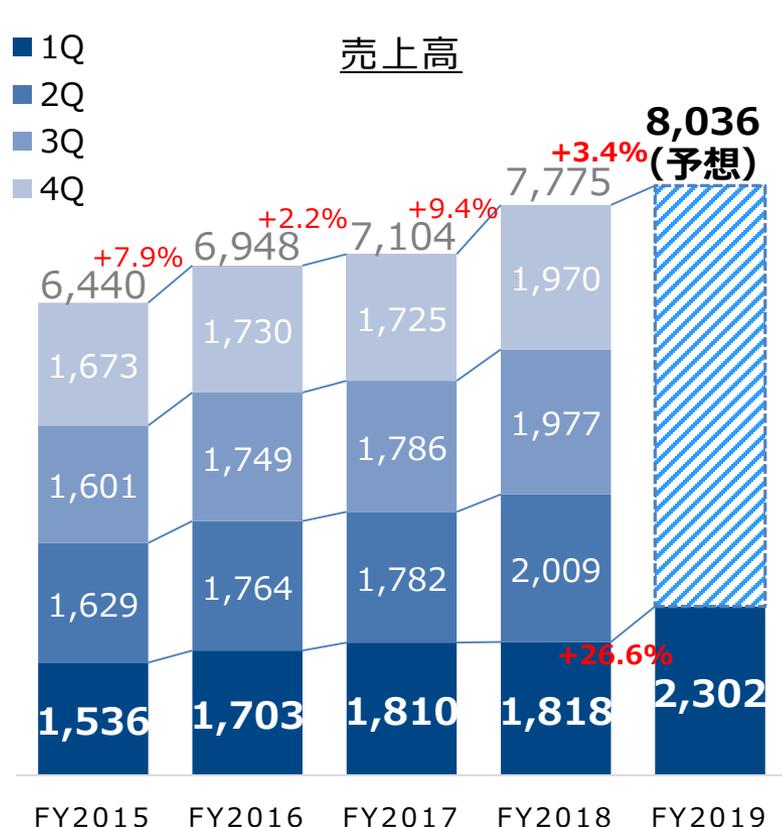
- 安定したリピート利用（約51%）を下支えに学生旅行（卒業旅行）などの個人旅行の獲得が奏功（個人旅行が全体の約70%）、レンタル件数増加。
- 法人需要、インバウンド需要の順調な取り込み。
- 原価効率及びオペレーションの改善など、収益性向上施策の継続的な取り組み。



(注) 2015年度の四半期実績につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、参考数値となります。

増収増益。安定成長を継続。

- 主要顧客（新設法人・ベンチャー企業）の獲得が、引き続き順調。
- CRMによる継続取引の積み上げ（ストックモデル）。
 - ・ アップセル／クロスセル戦略による積み上げ。
- 企業の決算にあわせた需要取り込みが奏功。



(注) 2015年度の四半期実績につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、参考数値となります。

2019年12月期の見通し

今期業績予想



売上高：前年同期比**13.8%増**、営業利益：前年同期比**21.2%増**。

(百万円、%)

科目	2019年12月期予想		増減		
	金額	構成比	金額	増減率	
売上高	24,470	100.0	+2,967	+13.8	
	FY2018実績	21,503	100.0	+3,948	+22.5
売上総利益	14,640	59.8	+1,990	+15.7	
	FY2018実績	12,650	58.8	+2,489	+24.5
営業利益	3,012	12.3	+527	+21.2	
	FY2018実績	2,484	11.6	+695	+38.9
経常利益	3,013	12.3	+514	+20.6	
	FY2018実績	2,499	11.6	+704	+39.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,003	8.2	+474	+31.0	
	FY2018実績	1,529	7.1	+320	+26.5

セグメント業績予想

- グローバルWiFi事業 : 売上高**15.3%増**、セグメント利益**10.3%増**。
- 情報通信サービス事業 : 売上高 **3.4%増**、セグメント利益**16.7%増**。

(百万円、%)

	2019年12月期 予想	2018年12月期 実績	増減		
	金額	金額	金額	増減率	
売上高	グローバルWiFi事業	15,579	13,505	+2,073	+15.3
	情報通信サービス事業	8,036	7,775	+261	+3.4
	報告セグメント計	23,615	21,281	+2,334	+11.0
	その他	855	231	+624	+270.2
	調整額	—	△8	+8	+100.0
	合計（連結）	24,470	21,503	+2,967	+13.8
セグメント 利益	グローバルWiFi事業	2,662	2,413	+248	+10.3
	情報通信サービス事業	1,422	1,218	+203	+16.7
	報告セグメント計	4,085	3,632	+452	+12.4
	その他	62	△194	+257	+132.4
	調整額	△1,135	△954	△181	△19.0
	合計（連結）	3,012	2,484	+527	+21.2

通期業績見通し（四半期別推移）



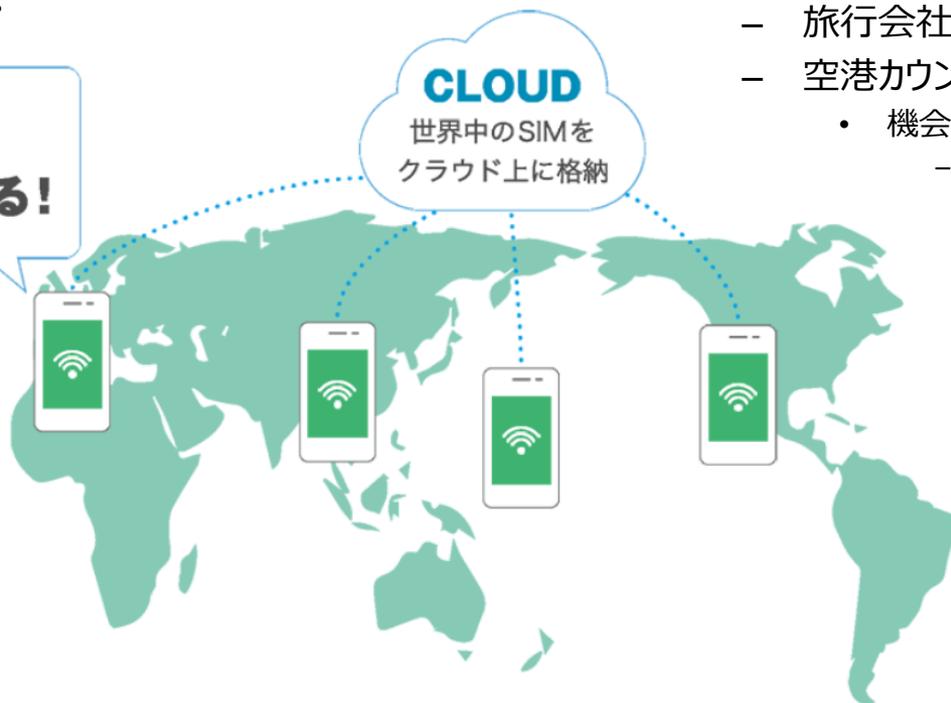
(百万円、%)

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2016年12月期	売上高	3,487	3,465	4,083	3,807	14,843
	構成比（対通期）	23.5	23.3	27.5	25.7	—
	営業利益	313	245	517	214	1,290
	構成比（対通期）	24.3	19.0	40.1	16.6	—
	営業利益率	9.0	7.1	12.7	5.6	8.7
2017年12月期	売上高	4,326	4,024	4,827	4,377	17,554
	構成比（対通期）	24.6	22.9	27.5	24.9	—
	営業利益	513	336	688	249	1,788
	構成比（対通期）	28.7	18.8	38.5	13.9	—
	営業利益率	11.9	8.4	14.3	5.7	10.2
2018年12月期	売上高	4,922	4,933	5,961	5,686	21,503
	構成比（対通期）	22.9	22.9	27.7	26.4	—
	営業利益	736	499	900	348	2,484
	構成比（対通期）	29.6	20.1	36.2	14.0	—
	営業利益率	15.0	10.1	15.1	6.1	11.6
2019年12月期	売上高	6,470				24,470
	構成比（対通期予想）	26.4				—
	営業利益	980				3,012
	構成比（対通期予想）	32.5				—
	営業利益率	15.1				12.3

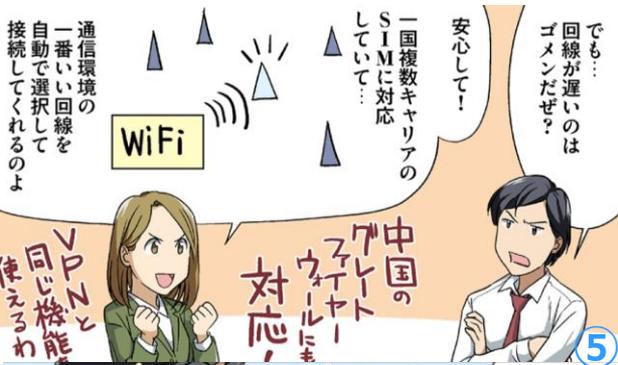
2019年12月期の取り組み進捗

- クラウド上でSIMを管理する次世代型の通信技術搭載Wi-Fiルーター。
 - SIMの挿入・交換作業不要。
 - 1台で世界中の通信回線の利用可能。
- 出荷レンタル端末中 90%以上で推移
(2018年3月：約67%⇒2019年3月：約95%)
 - ※自社契約のSIMを活用した差別化。
 - ※通信キャリアによっては対応できない国もあり約90%前後が上限。
- 活用効果：
 - 通信原価率低減（通信回線利用効率向上）
 - 出荷・運営オペレーション省力（販売管理費低減）
 - 活用サービス・新手法（収益向上）
- 活用サービス・新手法：
 - 「グローバルWiFi for Biz」提供
 - オフィスに常備（都度レンタル手配等不要）
 - 国内通信月間3GBまで無料提供（普段使い可能）
 - 旅行会社・海外旅行商品組み込み
 - 空港カウンターの在庫拡充・対応エリア拡大
 - 機会損失最小化
 - 出発当日客へのサービス提供体制（利用件数増加）

電源ONで
すぐに使える!



- 法人ユーザーの継続利用促進 (利便性、満足度向上)
- オペレーションコスト削減



自動受渡しロッカー



SmartPickup
(スマートピックアップ)

セルフレジKIOSK端末 (多言語対応・決済機能)



SmartEntry
(スマートエントリー)

即時お客様識別カウンター (QRコード活用受付カウンター)



接客時

待機時



SmartCheck
(スマートチェック)

待ち時間短縮

混雑緩和

利便性向上

CS向上

売上増

レンタル件数（受渡件数）、オプションサービス（補償サービス、付帯品等）の増加への対応や、海外へ渡航する日本人・訪日外国人旅行者にとって、より便利に、より快適で、より安心でお客様それぞれのニーズに対応する店舗へ進化。

空港カウンター及びスマートピックアップ (SmartPickup)

- 国内16の空港カウンター、内主要5空港（19機）自動受渡しロッカー設置済。
 - 新規出店（大分空港）、増設（18機⇒19機）ユーザータッチポイントの強化。
 - サービスレベルをお客様に応じて最適化。
 - 説明が不要なお客様（リピーター層等）へは徹底的に待ち時間をなくす。
 - 説明が必要なお客様へは空港スタッフが対応。
 - 羽田空港：3機、成田空港：6機、中部国際空港：3機（1機増設）
関西国際空港：6機、伊丹空港：1機 計：19機設置
- ※2019年3月末時点





これまで逃していた出発当日客へのサービス提供が可能⇒利用件数増加。
※空港カウンター店舗目の前でのWEB申込み、データベースとの連携で即時対応可能。

ご利用者数累計1,000万人突破

- 1,000万人突破を記念し総額1,000万円プレゼントキャンペーンを実施。
(2019年2月14日(木)～2019年3月26日(火))

おかげさまで
ご利用者数 **1,000万人突破!!**

海外WiFiレンタル
ご利用者数
NO.1

東京商工リサーチ調べ

感謝を込めて
誰でも
応募可能!

総額 **1,000万円**

プレゼントキャンペーン

LINEアカウント
追加するだけで
参加できるよ!

※2017年海外用レンタルWiFiサービス(国内→海外)ののべユーザー数、売上高調査(東京商工リサーチ
2018年10月31日現在)
※WiFiルーターレンタルサービスにおけるグループ全体のご利用者数(2019年2月ビジョン調べ)

1 名様
1等 旅行 **100万円分**

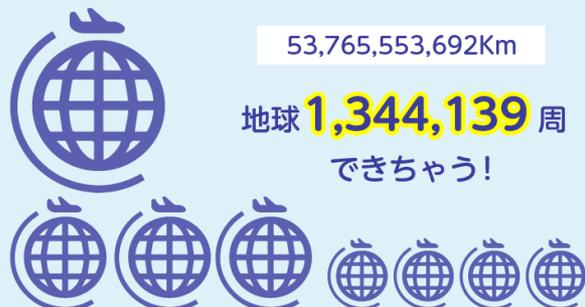
10 名様
2等 旅行 **10万円分**

50 名様
3等 カタログギフト **1万円分**

100 名様
4等 宮崎県産有田牛 **5,000円相当**

1,000 名様
5等 グローバルWiFi 無料利用クーポン

1,000万人の利用者の**移動距離**は?



1,000万人の利用者の**充電に要したワット数**は?

2,866,023Wh

4人家族が
424年間
生活できちゃう!



1,000万人が**手をつなぐ**と...



- スマートフォンアプリの多様化、容量の多い画像や動画の送受信、SNS投稿など、データ通信容量を多く消費する傾向。
 - 友人やご家族など、複数人でシェアしてご利用。
- ⇒通信容量を気にせず使えるプランを望む声に答え提供エリアを拡大。



容量 無制限プラン登場

NEW

35ヶ国対応



容量無制限
プランとは？

動画やSNSアップ、複数人でのご利用時に容量を気にせず利用したいというお客様の声から、ご利用容量に制限がない「無制限プラン」が誕生しました。対象国は35ヶ国で随時拡大していく予定です。

GO BEYOND.



志を持ち、軽々と壁を越えていく人だけが、未来を晴らすことができる。
当社では、その思いから、グローバルWiFiの各種サービスを提供しています。
そこで私たちは、ご自身の取り組んでいる活動において、国境を越え、制約を超え、新たな確信と成長を目指す個人・団体を応援します。
当社が認定した“GO-BEYONDER”の方々に、グローバルWiFiの提供を通じて、活動の支援を行っております。

“GO-BEYONDER”

○2018年度12月までのGO-BEYONDER認定件数累計 200件

○アスリート、アーティスト、エンターテイナー、レーサー、冒険家、写真家、活動団体 等

CONCEPT <https://global-wifi.com/index.html>

CONCEPT MOVIE <https://global-wifi.com/movie.html>

○販売チャネル強化

・「ビマケ (Vision Business Market) 」

- <https://vision-bizmarket.com/>
 - 全ての企業のビジネスを全力で応援する「企業のための総合支援サイト」
 - スタートアップ・中小・ベンチャー企業向け。起業準備中の方も広く集客。
 - お役立ち情報と共に、当社サービス及びタイアップパートナーの商材を案内。



○自社開発サービス販売

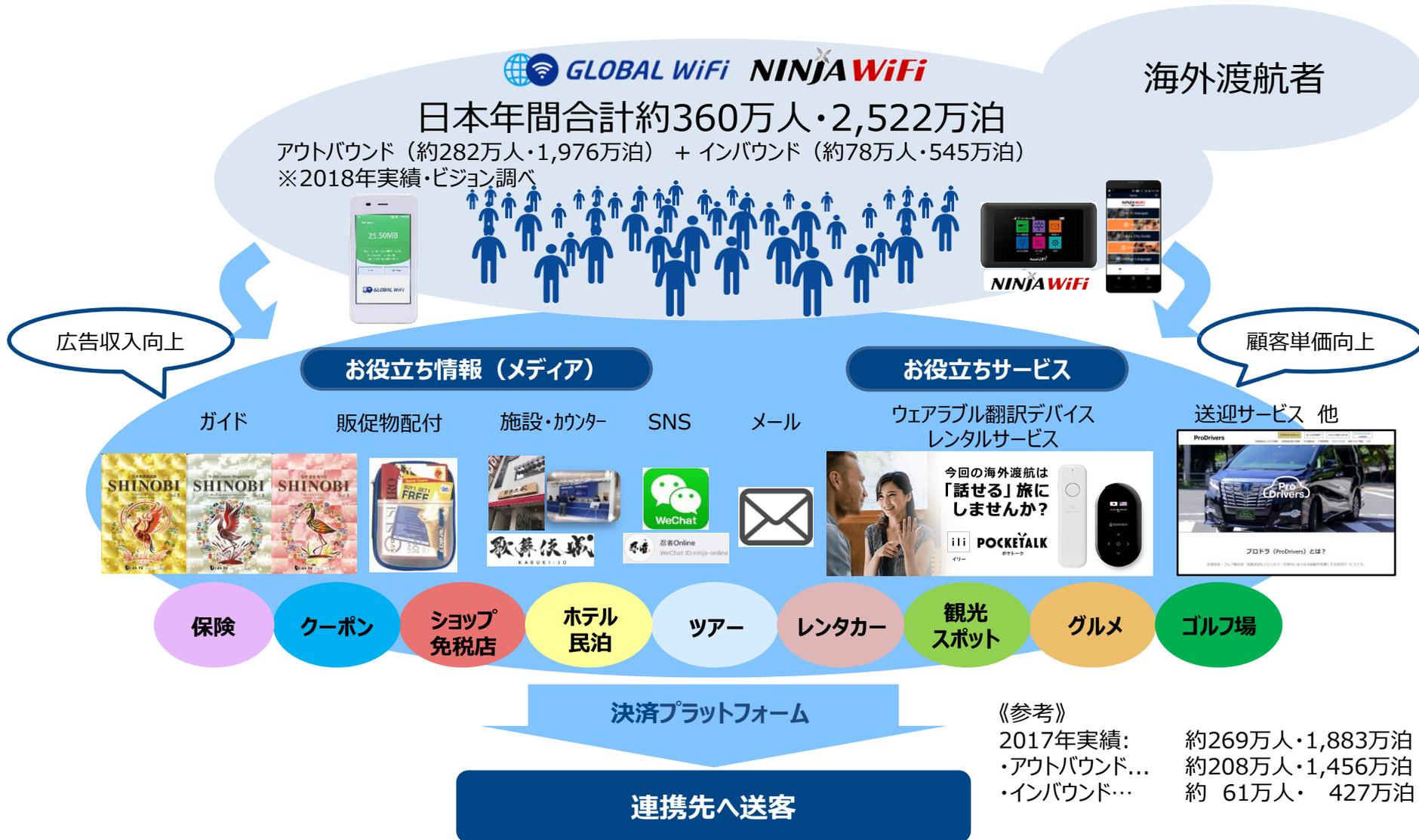
(商品・サービス・ビジネスモデル強化)

・「VWS WEB CALL SYSTEM」

- <https://vws-biz.com/web-call-system/>
 - ビジョンのノウハウを投入して自社開発したクラウド型サービスを販売。
 - 人員の稼働効率を引き上げる機能、営業状況把握機能に優位性あり。
 - 固定費負担が少なく、小規模事業者から導入可能。
 - 「IT導入補助金」対象サービス。
 - 今後もニーズの高いサービスを順次投入。



顧客基盤を活用し、海外渡航中の課題解決に役立つ情報・サービスを提供。



活用 (顧客基盤の活用)

- ハイヤータイムシェアリングサービス事業
- 空港送迎・役員送迎等ビジネス・日常共にあらゆる移動を快適にする送迎サービス。
グローバルWiFi事業の顧客基盤（訪日外国人旅行客含）の活用。
 - 情報通信サービス事業の顧客、新規需要客もターゲット。
 - 国内：都内から開始。パートナー展開も含め、全国主要都市に順次展開予定。
 - 海外：「SmartRyde」（資本業務提携先DLGB社運営）



Pro Drivers

- ✓ 荷物と一緒に移動
- ✓ 2時間単位で利用可能
- ✓ 最大9人で利用可能
(割り勘でお得)

海外でもプロドラ!

国内の空港送迎だけでなく、海外でもご利用も
プロドラからお取り次ぎを行っています。
事前予約、定額制のSmartRydeをご利用ください。

SmartRyde 



〇目的

- 従業員のライフイベントである出産・育児において、勤務ルールの柔軟化・休暇制度の拡充及び取得促進等の取組みを実施（現状）
⇒これまで以上に働きやすい、より仕事に集中できる環境（子どもが近くにいる安心感）を提供。
※女性従業員90%以上を占めるCLT敷地内へ保育施設を設置。
- 職場復帰しやすく、育児世代で働く意欲のある人材の雇用⇒**持続的成長の源泉**



成長戦略について

成長戦略を着実に実行。

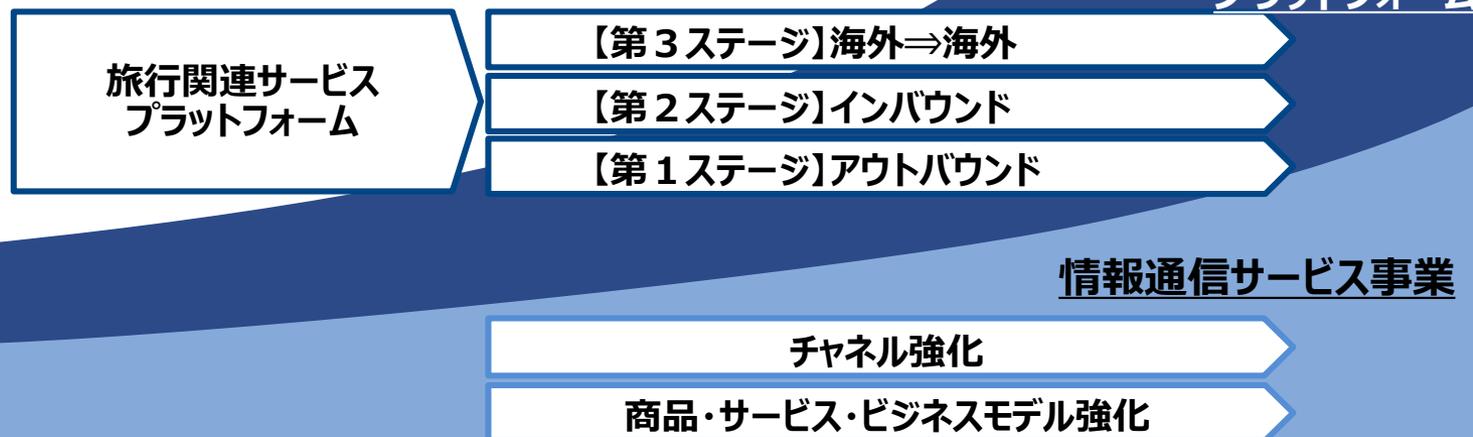
- グローバルWiFi事業

顧客基盤・事業基盤の

- 拡大 (市場開拓 = 各ステージの成長、世界展開)
- 拡充 (収益性向上)
- 活用 (ビジネス展開 = 旅行関連サービスプラットフォーム)

- 情報通信サービス事業

- チャネル強化
- 商品・サービス・ビジネスモデル強化





旅行者のお気に入り
「モバイルWi-Fiルーター」
2014/2016連続1位

割安な定額制

コストメリット最大▲89.9%

– 一日300円～国内携帯電話会社定額割引比

最多エリア

業界最多クラス200以上の国と地域をカバー

快適

世界中の通信事業者との提携による高速通信

安全・安心

セキュア 24時間365日 世界47の拠点

カウンター

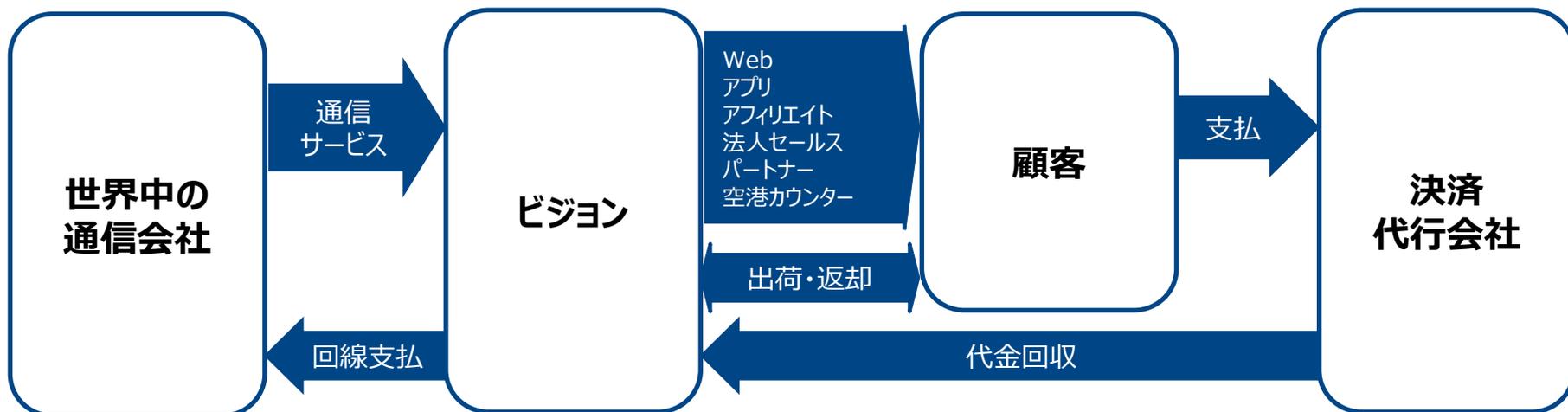
業界最多クラスの空港カウンター設置拠点数

法人営業力

法人需要の取り込み力

顧客数

利用者数シェアナンバーワン



海外渡航先インターネット接続手段比較

- 「グローバルWiFi®」「NINJA WiFi®」が、安心・安全・快適・安価で優位。
- 個人旅行者に限らず、ビジネスユースにとっても大きな利用メリット。
- 海外でも、アジアを中心にWi-Fiルーターの利便性の認知が向上。

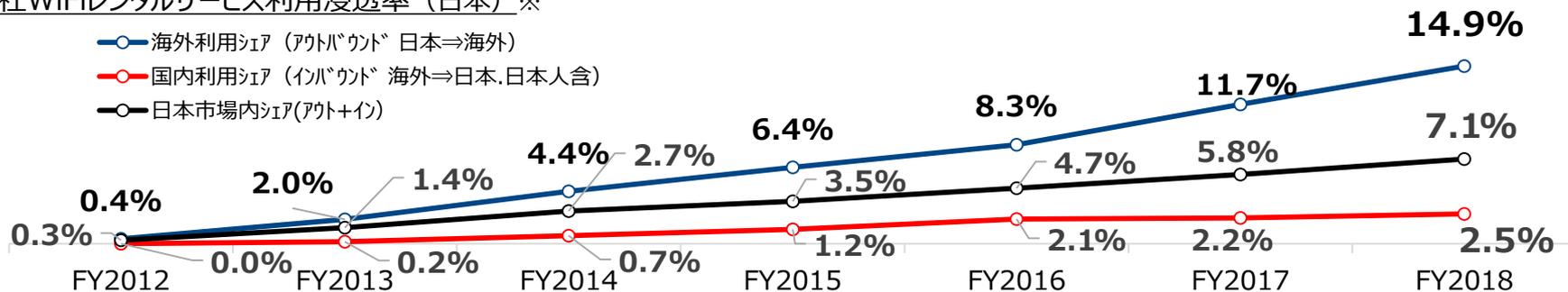
※ビジョン調査、基準にて作成。

接続方法	価格	利用範囲	通信速度	管理	セキュリティ
 <small>Powered by GLOBAL WiFi</small>	○	○	○	○	○
現地の高品質回線を提携の上調達。現地 最速 。 安心 価格。 安全 。 簡単 。					
国際ローミング (海外パケット定額)	×	△	△	○	○
料金、品質面で課題あり。(一日1,980円~2,980円と高額。更に高額請求となる場合あり。)					
プリペイドSIM (現地調達)	△	△	○	×	○
知識が必要。手間がかかる。(現地購入、容量に課題、定期的にチャージが必要等)					
フリーWi-Fiスポット	○	×	△	○	×
場所が限定。施設回線や接続人数により速度が遅いことがある。セキュリティに不安。					

科目	概要
売上	<p>① 1日あたりのレンタル料金×利用日数 ※平均：1日1,000円、平均利用日数：7日間 ※保障サービス、モバイルバッテリー等のオプション</p> <p>②月額基本料金（1,970円）+データ利用料金（プラン） ×利用日数</p>
売上原価	<ul style="list-style-type: none"> ・通信料（世界各国の通信キャリア） ・端末代金（モバイルWi-Fiルーター） ※レンタル資産計上（2年間の減価償却により計上） ・外注費（代理店等への支払手数料）等
販売管理費	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 ・広告宣伝費 ・出荷センター、空港カウンター、カスタマーセンター等の運営及び地代家賃 ・その他販売管理費 等

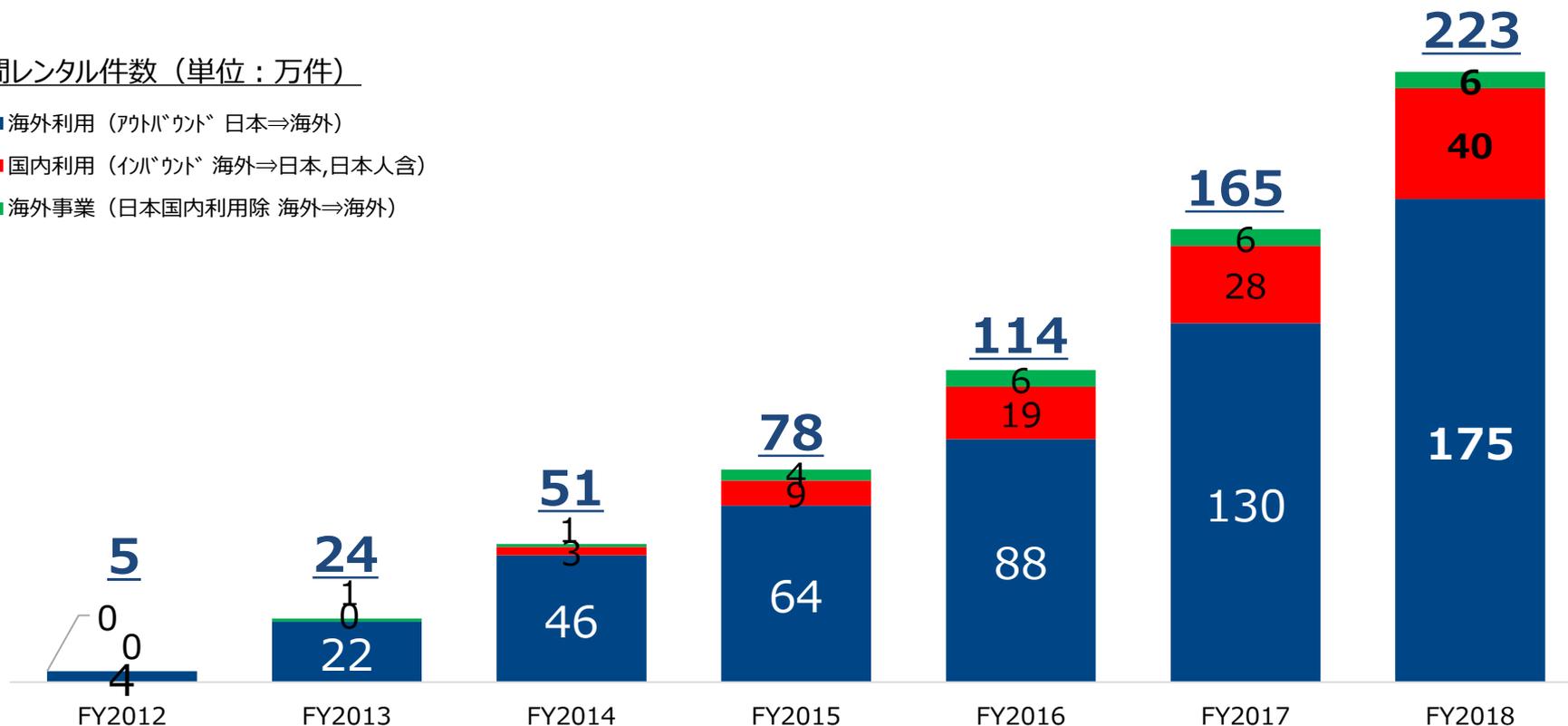
グローバルWiFi事業 成長ストーリー

当社WiFiレンタルサービス利用浸透率（日本）※



年間レンタル件数（単位：万件）

- 海外利用（アウトバウンド 日本⇒海外）
- 国内利用（インバウンド 海外⇒日本,日本人含）
- 海外事業（日本国内利用除 海外⇒海外）

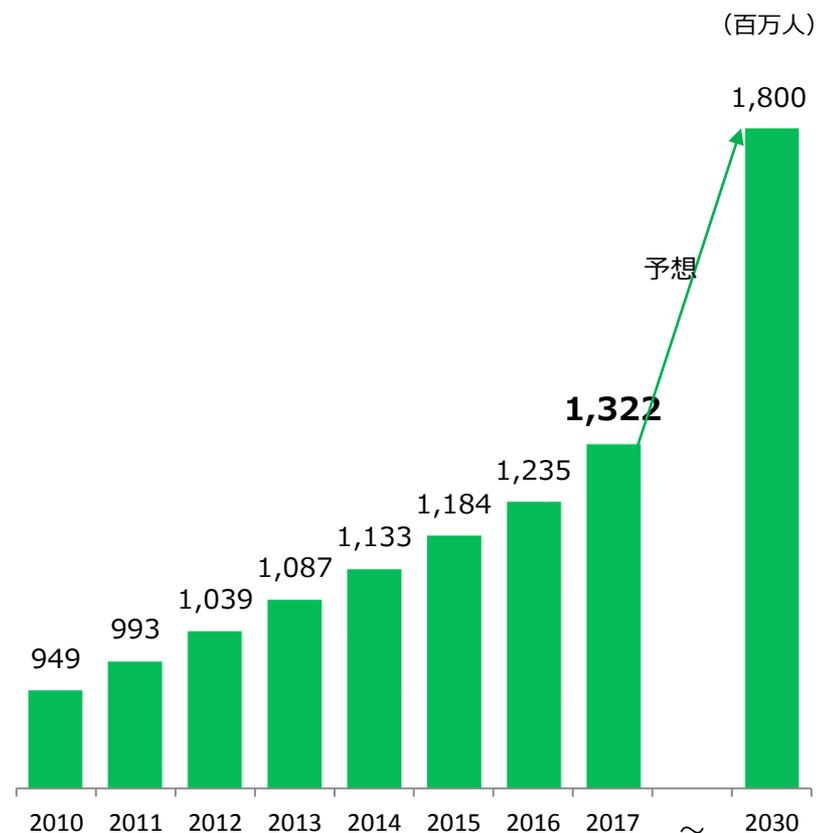
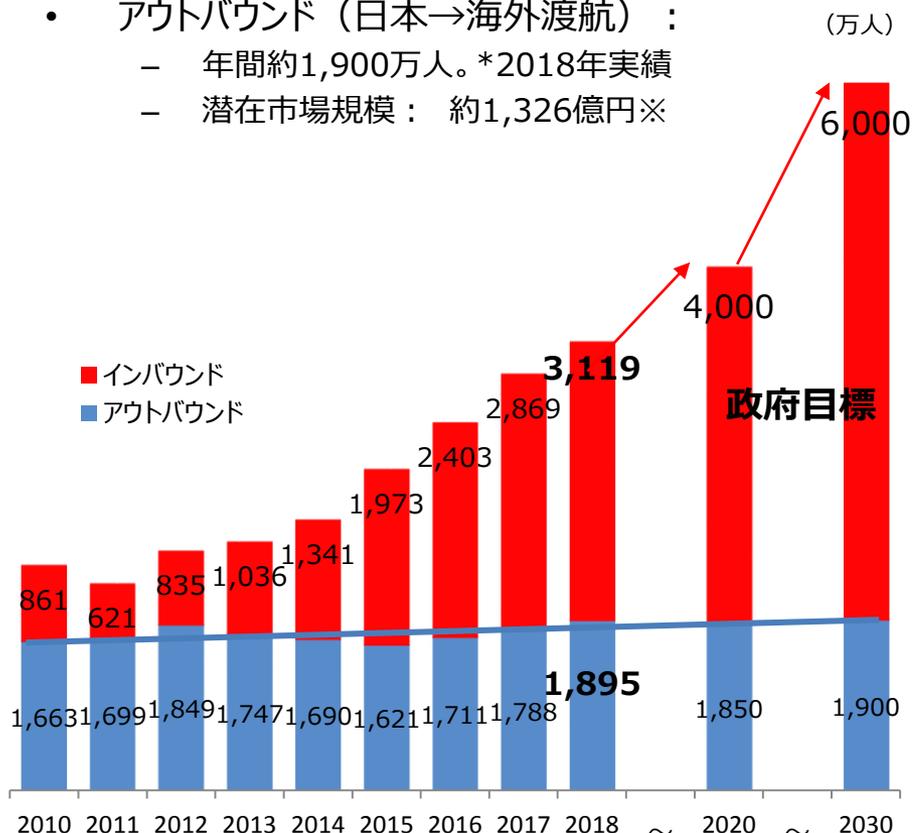


グローバルWiFi事業 市場規模

- インバウンド（訪日外国人旅行者）：
 - 年間3,119万人超。*2018年実績
 - 潜在市場規模：約2,183億円※
 - 政府目標：
 - 2020年 年間4,000万人
 - 2030年 年間6,000万人

- 世界の海外渡航者（国際観光客到着数）：
 - 海外から海外へのグローバル渡航者は、13億人超の巨大市場。
 - 潜在市場規模：約9兆円超※

- アウトバウンド（日本→海外渡航）：
 - 年間約1,900万人。*2018年実績
 - 潜在市場規模：約1,326億円※



日本政府観光局（JNTO）資料、2016年3月「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」、平成29年版観光白書、国連世界観光機関（UNWTO）公表資料より当社作成
 ※ビジョン顧客単価水準から試算



スタートアップ

年間国内で新規設立される法人の約7~8社に1社※と取引がある強み
全国法人登記件数... 116,208社 (2018年) 出典：法務省

Web戦略

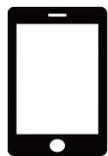
独自のWebマーケティング (インターネットメディア戦略) による集客力

カスタマーロイヤリティ

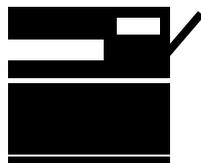
独自ノウハウのCRM (顧客関係・取引継続) 戦略
継続的収益の最大化 = ストックビジネス
高生産性追加販売 (アップセル/クロスセル)



固定通信
ビジネス
フォン



モバイル



OA



ホームページ



セキュリティ

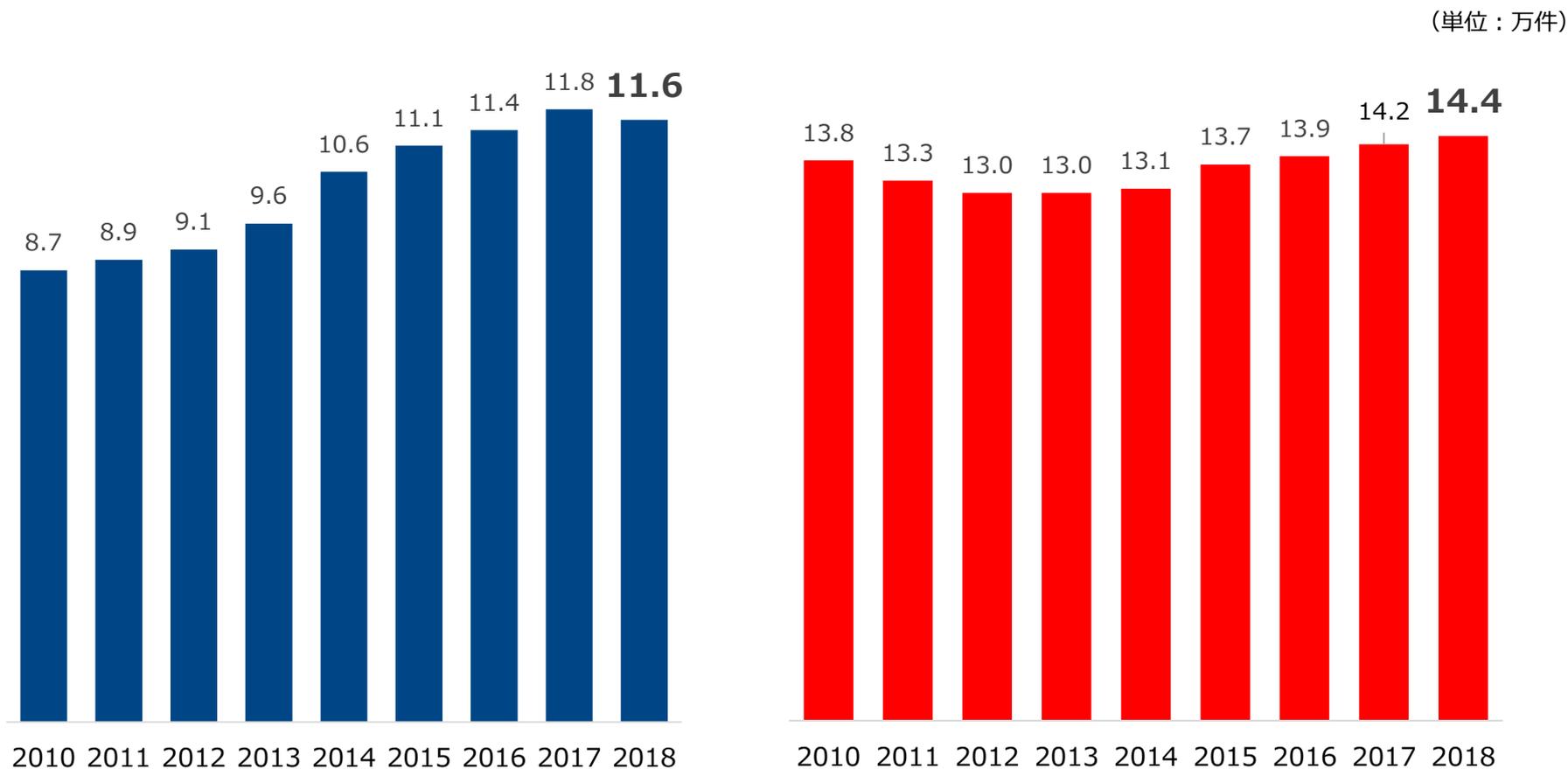


電力

※当社と新規取引を開始した設立後6ヶ月以内の企業 (個人事業主含む) 合計 (当社調べ)
取り扱いサービス及び商品の変動により獲得数は変動いたします。

科目	概要	
	固定通信、モバイル、電力	OA機器（複合機、ビジネスフォン）、ホームページ、セキュリティ
売上	<ul style="list-style-type: none"> ・業務受託手数料（取次手数料） ・継続手数料（顧客利用状況に応じ） ※通信キャリア、一次代理店より入金 	<ul style="list-style-type: none"> ・販売代金 ※リース会社、クレジット会社より入金 ・保守費用 ※メーカーより入金及びファクタリング（ホームページ保守）
売上原価	<ul style="list-style-type: none"> ・端末代金（携帯電話） ※固定通信、電力は売上原価なし ※通信キャリア、一次代理店へ支払 ・外注費（代理店等への支払手数料）等 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器代金（OA機器、セキュリティ） ※メーカーへ支払 ・外注費（代理店等への支払手数料）等
販売管理費	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 ・広告宣伝費（WEBサイト等） ・コールセンター等地代家賃 ・その他販売管理費 等 	

- 設立登記数（総数）：116,208件
 - 年間約11万社。（政府による積極的な創業・企業支援により継続した増加傾向）
 - 15年の実績を持つWebマーケティングのノウハウを活用した集客。
 - 川上戦略。
- 本店支店の移転登記数（総数）：144,597件
 - 年間約14万社。（登記申請の必要のない事業所等の移転数除く）
 - 追加及び移転時の変更手続き等をカバー
 - カスタマー・ロイヤリティ・チーム（CLT）の高度なオペレーションによるクロス・アップセリング

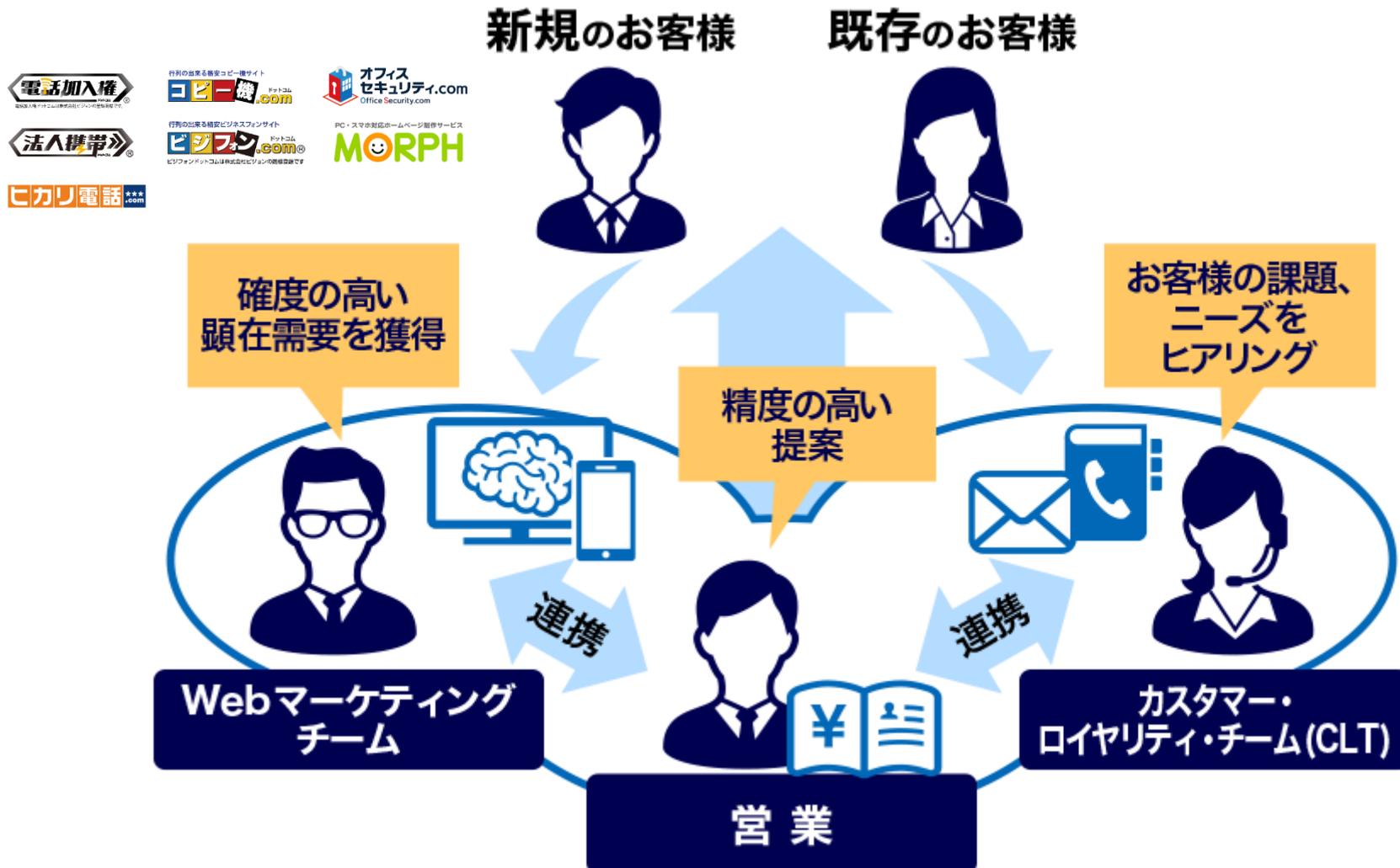


- 高度なオペレーションで価値を創出する
カスタマー・ロイヤリティ・チーム (CLT)

**納入手続きからアフターフォローまで
幅広い業務をカバー**



○Webマーケティング×営業×CLT 三位一体の“高効率”マーケティング

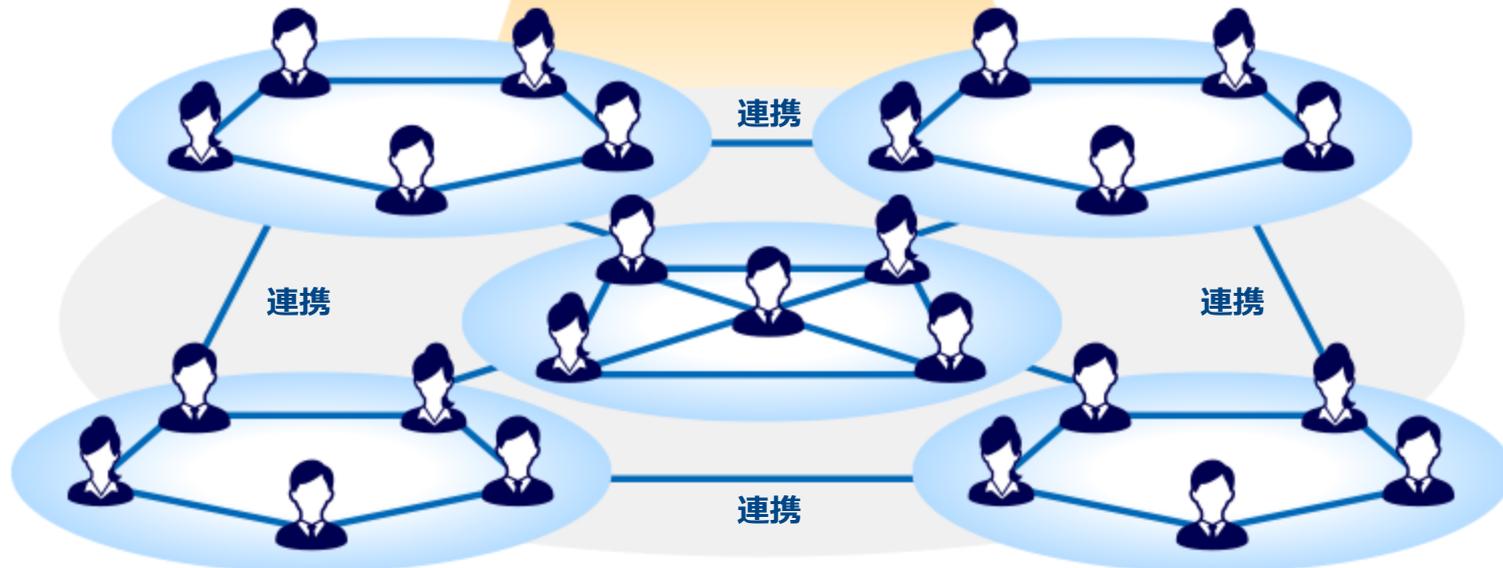


○たゆまぬ進化を生み出す組織カルチャー

事業部間連携 (エスカレーション) が生み出す高い生産性

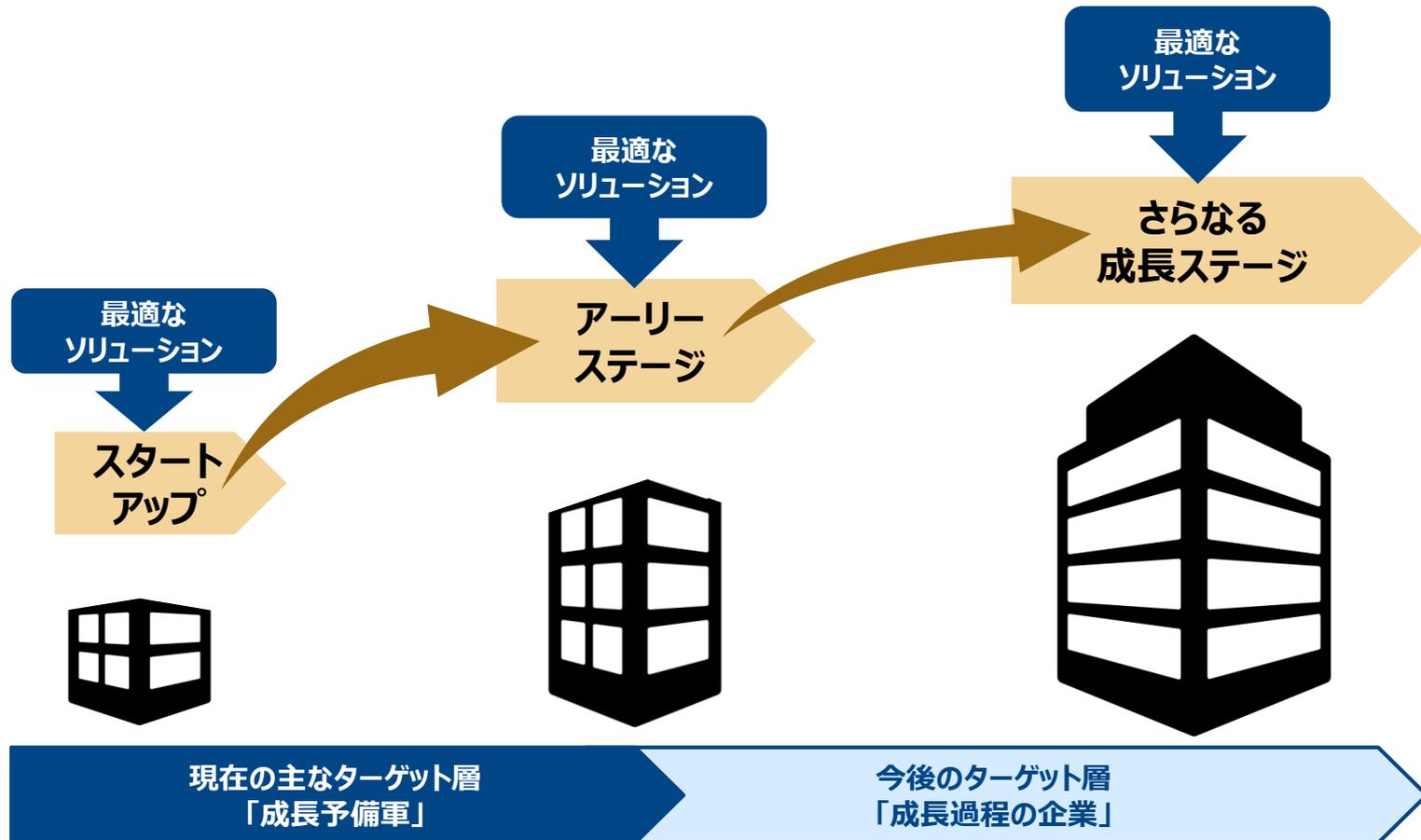


**フラットで風通しの良い風土と
社内連携を促進する「エスカレーション制度」で生産性向上**



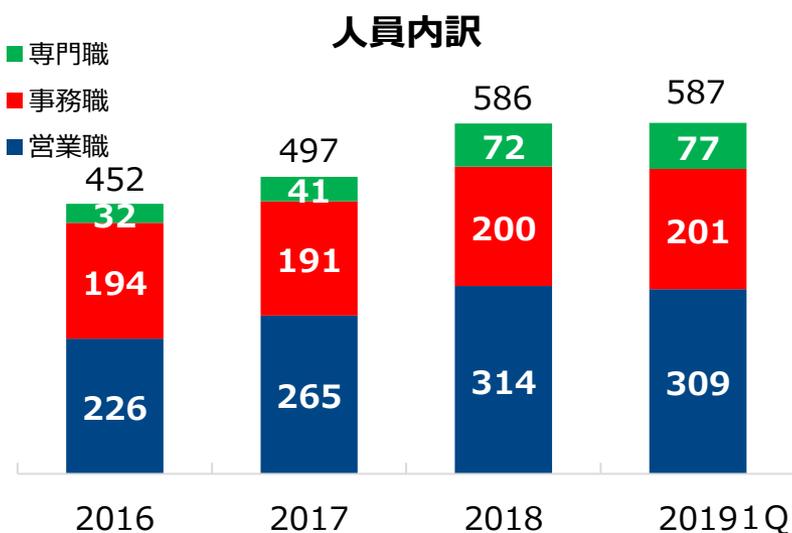
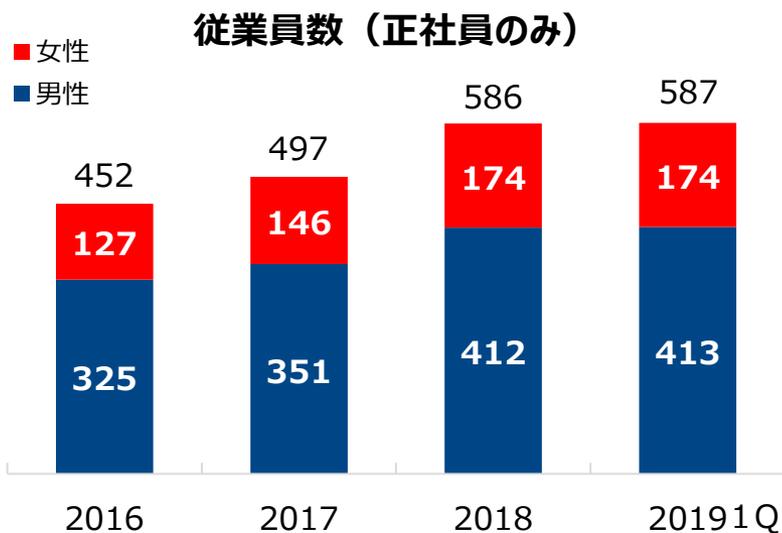
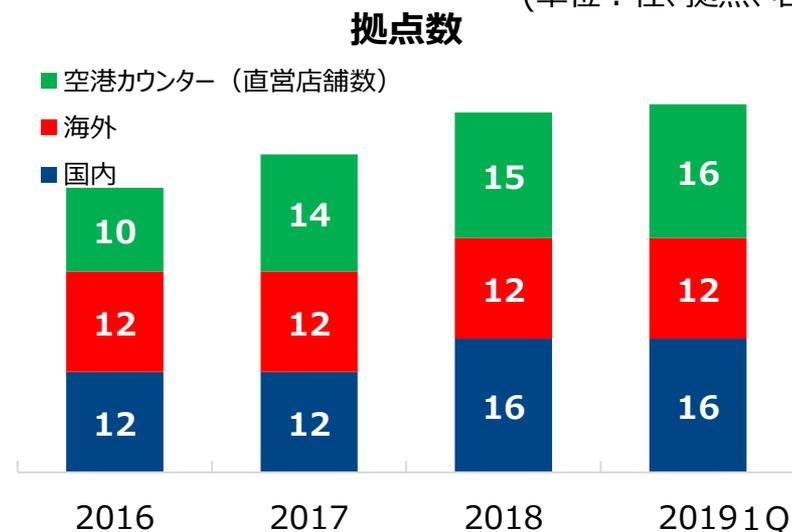
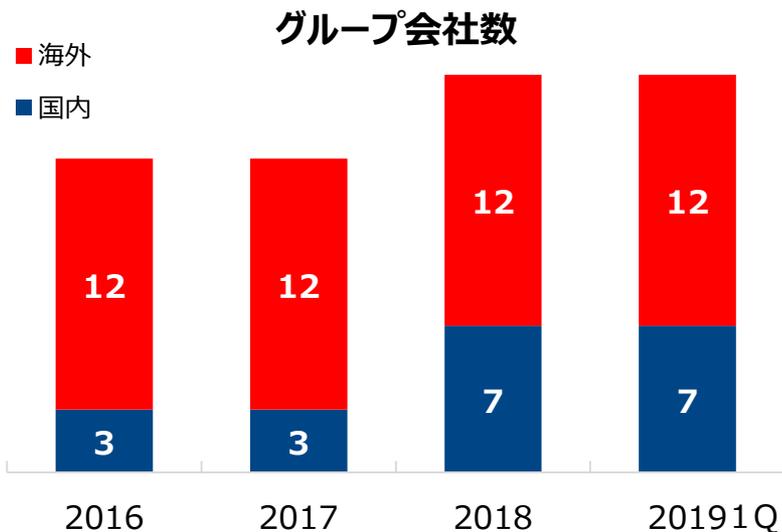
○ストック型ビジネスモデル

- 顧客企業の成長に寄り添い続け、成長ステージに応じた最適なソリューションを提供。
- 独自ノウハウのCRM（顧客関係・継続取引）により、利益が積み上がっていく構造。

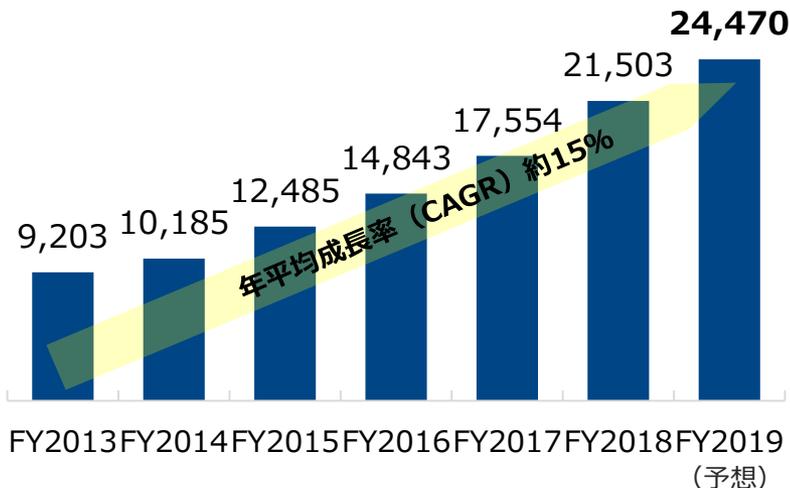


APPENDIX

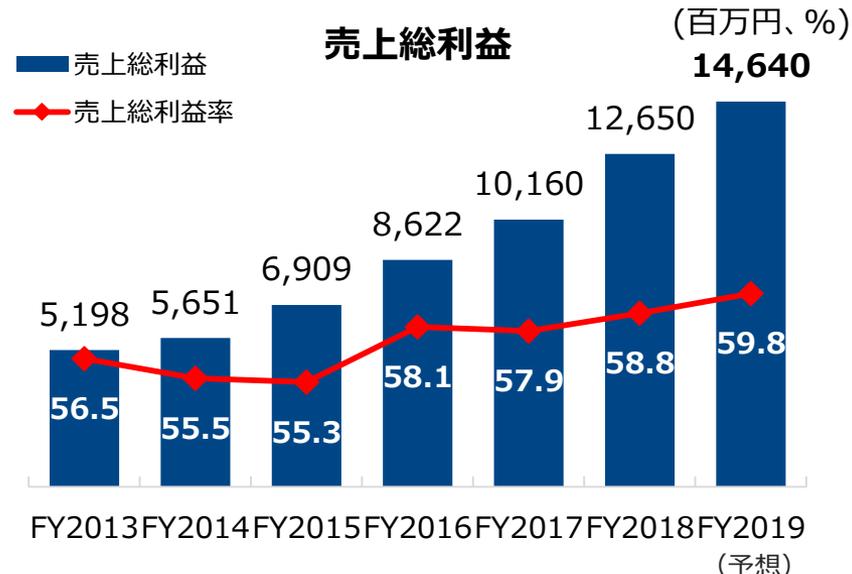
(単位：社、拠点、名)



売上高



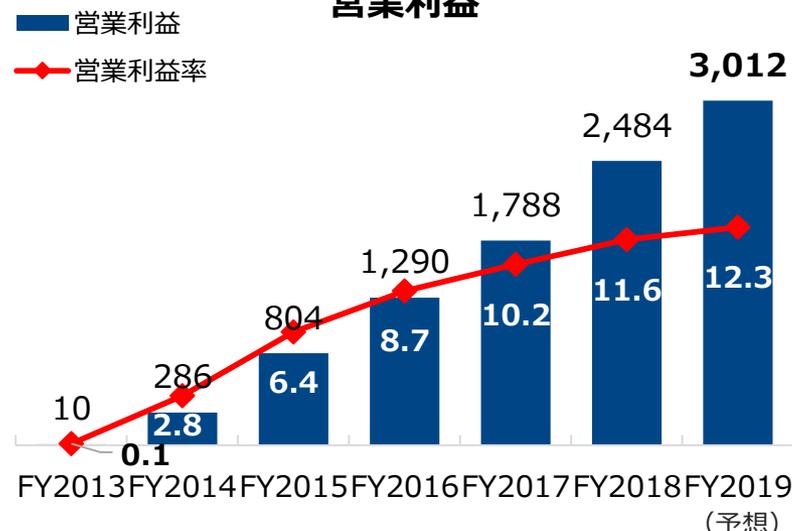
売上総利益



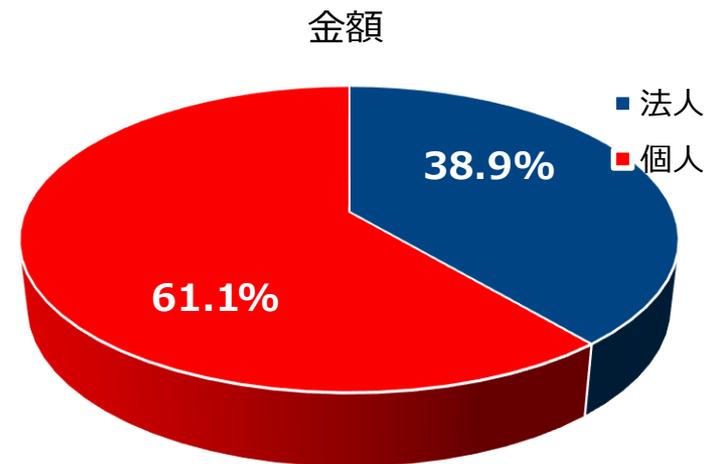
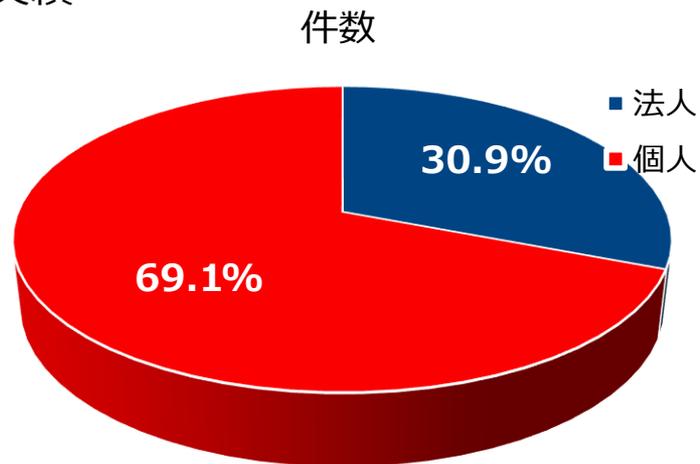
販売管理費



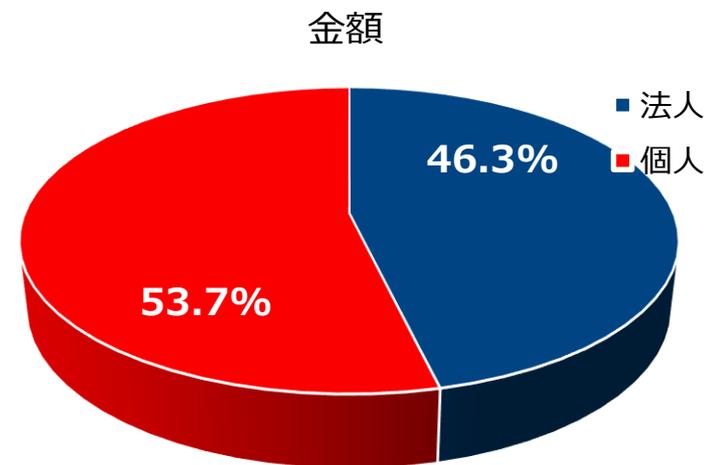
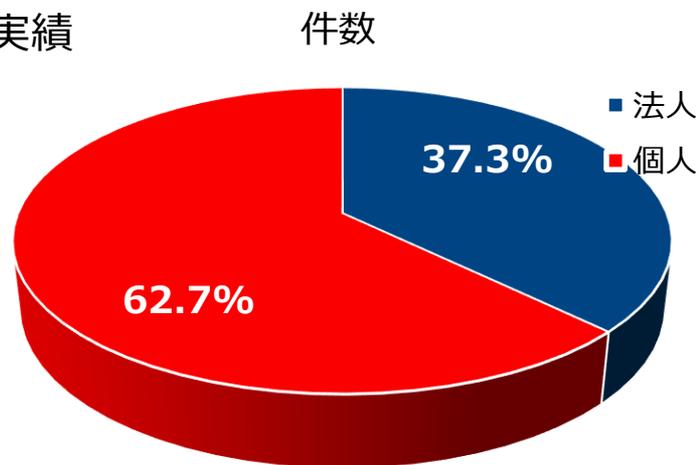
営業利益



2019年12月期1Q
(1月～3月) 実績

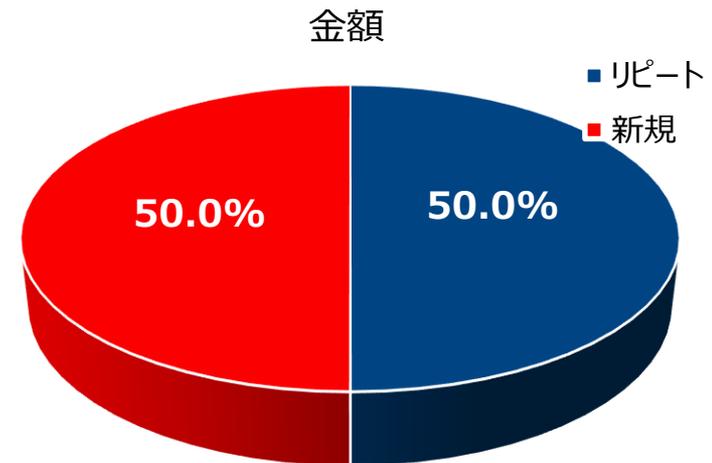
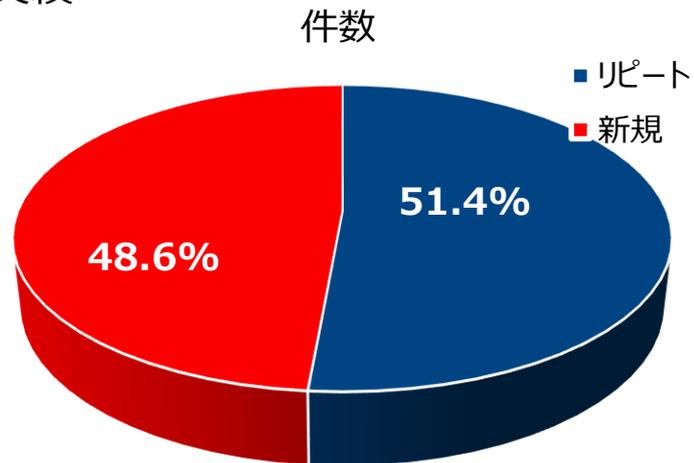


2018年12月期1Q
(1月～3月) 実績

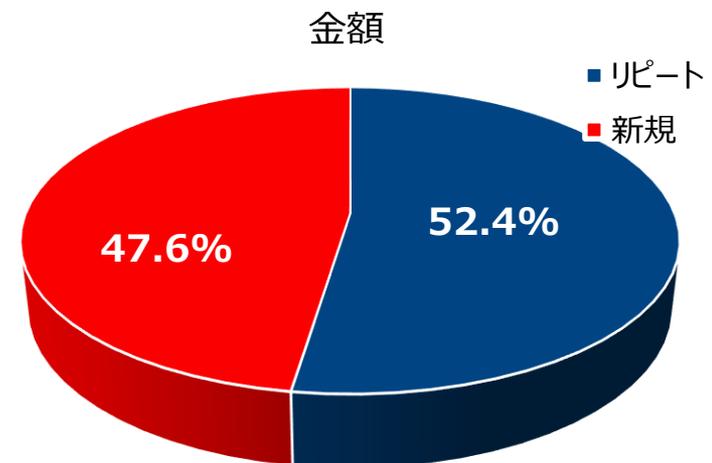
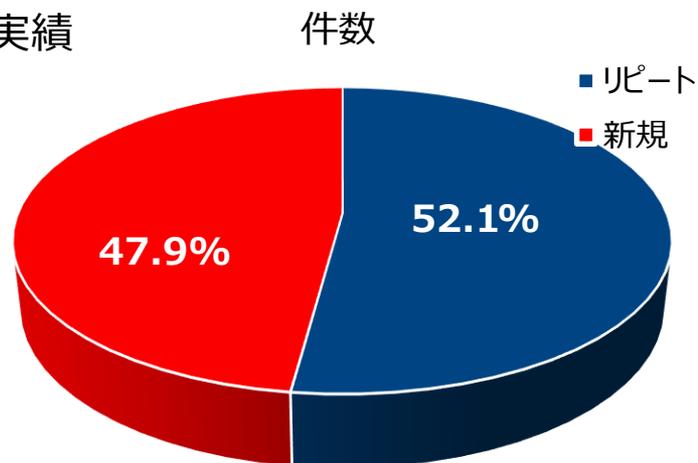


※海外利用（アウトバウンド 日本⇒海外）の比率となっております。

2019年12月期 1Q
(1月～3月) 実績

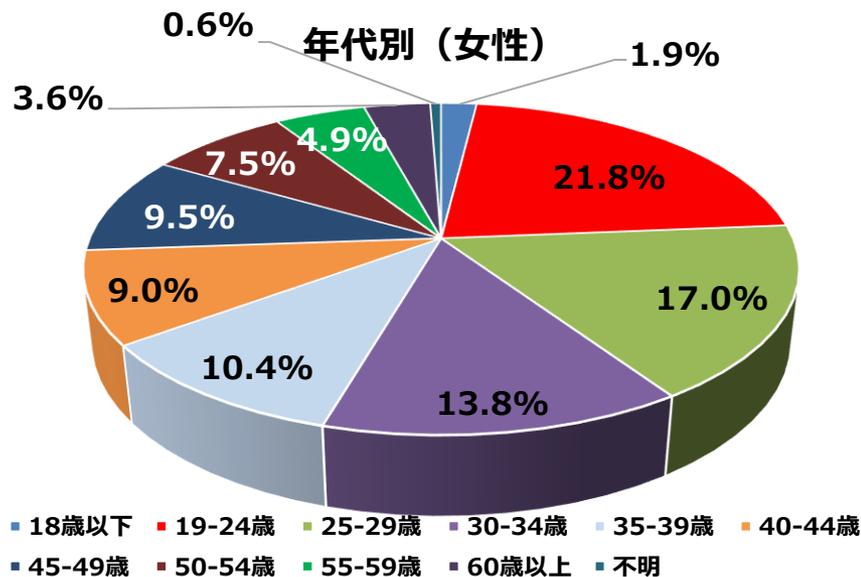
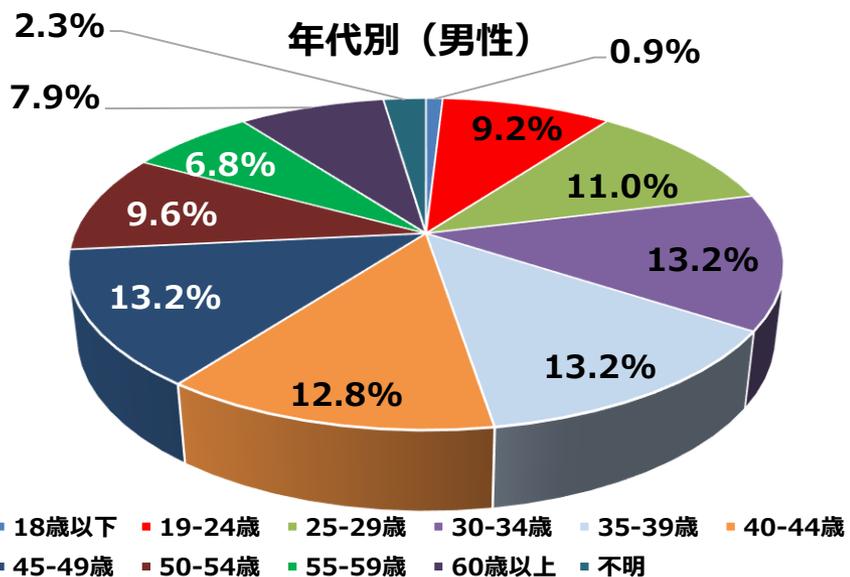
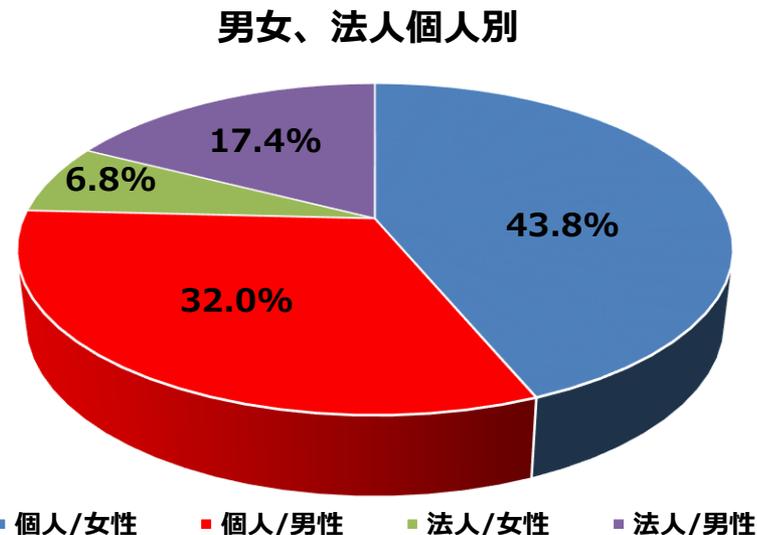
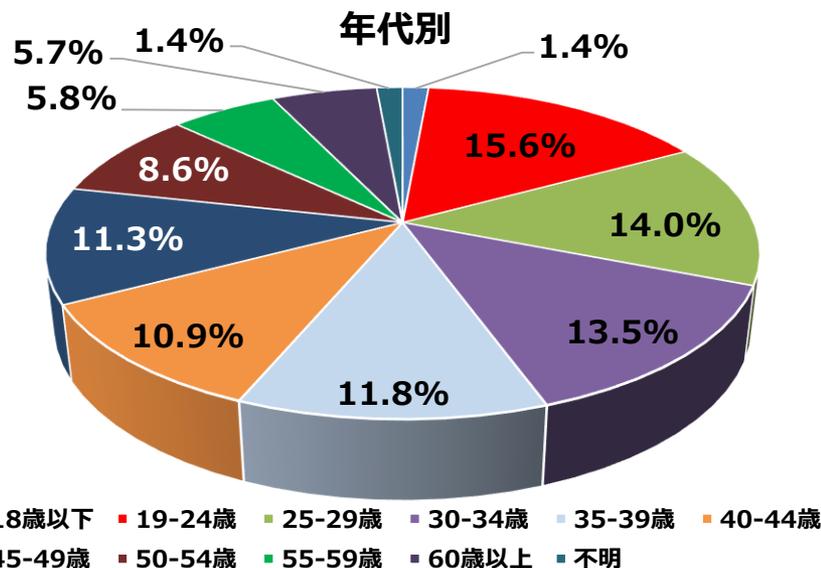


2018年12月期 1Q
(1月～3月) 実績



※海外利用（アウトバウンド 日本⇒海外）の比率となっております。

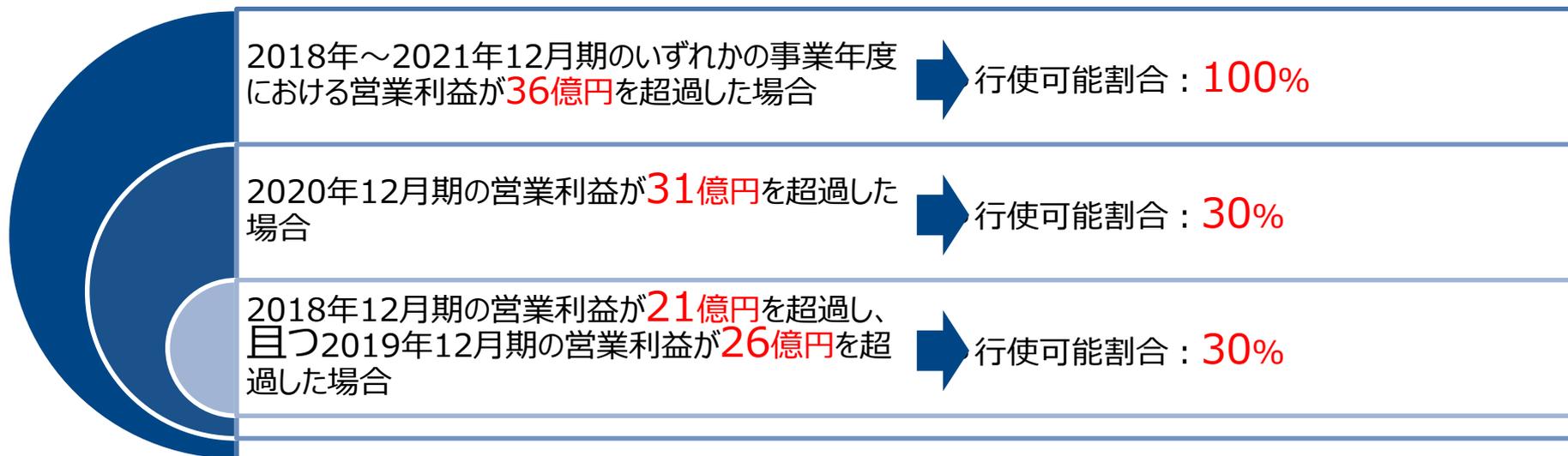
グローバルWiFi事業 顧客属性 (男女/年代・過去累計)



有償ストック・オプション発行概要 (2017.11.13取締役会決議)

※2017.11.30募集新株予約権発行内容確定に関するお知らせ抜粋

項目	詳細
名称	株式会社ビジョン 第3回新株予約権
発行数	13,560個 (新株予約権1個につき100株、普通株式1,356,000株)
発行価格	新株予約権1個あたり1,600円
発行価格の総額	3,510,684,000円
対象	当社取締役(社外取締役を除く)、当社従業員、当社子会社従業員 163名 13,560個
新株予約権の行使の条件 ※下表参照	なお、2018年12月期から2021年12月期のいずれかの事業年度における営業利益が16億円を下回った場合、既に行使可能となっている新株予約権を除き、それ以後の新株予約権を行使することができない。



事業概要

証券コード 9416 (東京証券取引所一部)

設立年月日 2001年12月4日 (創業1995年6月1日)

経営理念 世の中の情報通信産業革命に貢献します。

本社所在地 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号
新宿アイランドタワー5階

連結従業員数 737名 (145名)
(内、平均臨時雇用人員)
国内: 652名 (136名)
海外: 85名 (9名)
(2019年3月末現在)

連結子会社 国内6社 海外12社
(2019年3月末現在)

事業内容 グローバルWiFi事業
情報通信サービス事業

拠点

- 国内子会社 6社
- 国内営業所 16拠点
- 国内空港カウンター16ヶ所
- 海外子会社 12社
韓国、米国 (ハワイ)、香港、シンガポール、台湾、英国、ベトナム、中国 (上海)、フランス、イタリア、米国 (カリフォルニア)、ニューカレドニア

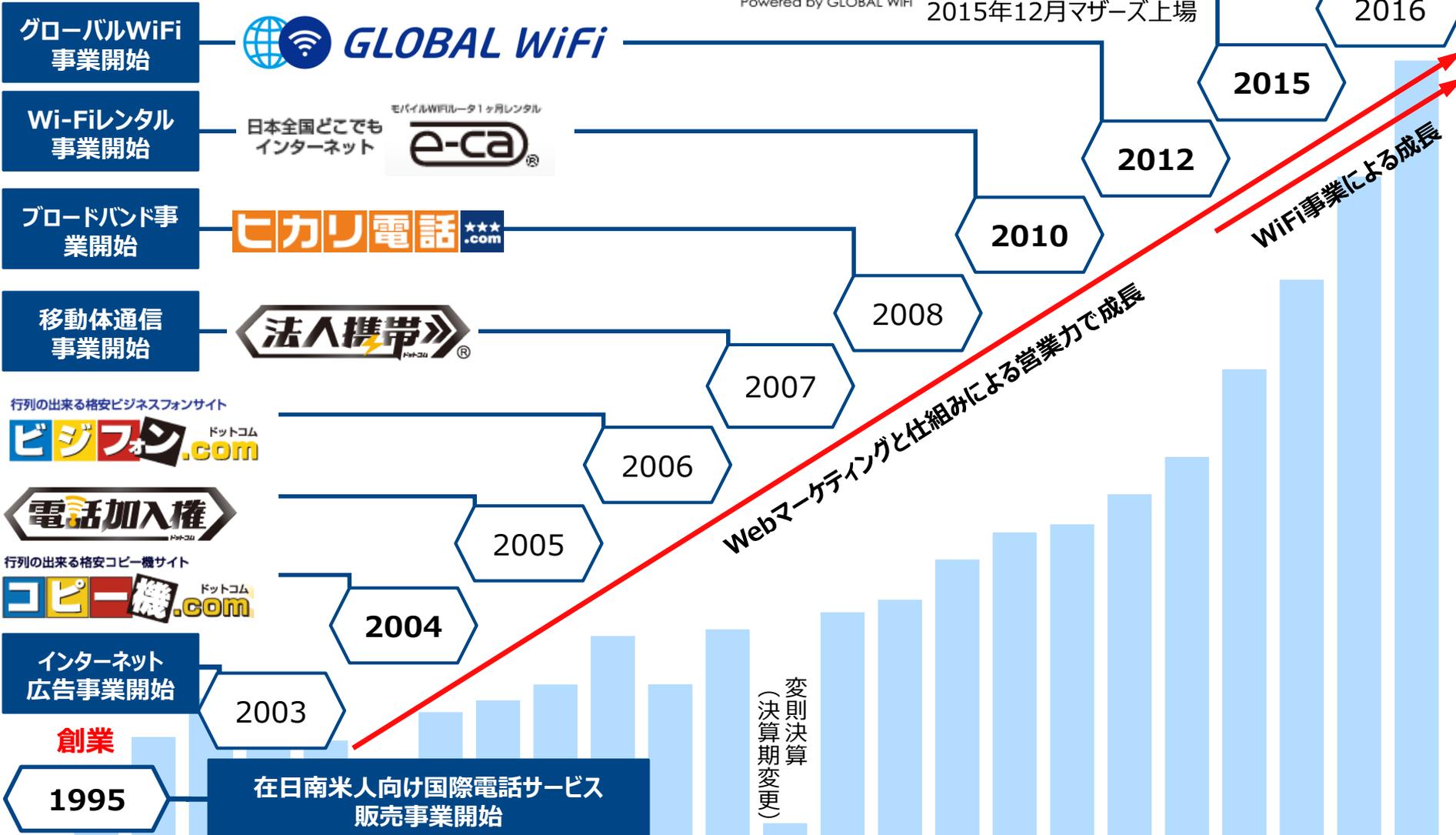


沿革及び売上高推移

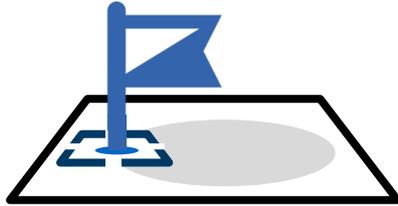
2016年12月東証一部市場変更



2015年12月マザーズ上場



ニッチ& フォーカス戦略



- 情報通信の進化のすき間に生まれた課題を見出し、新たなマーケットを開拓。
- 厳選したターゲットへ経営資源を集中させサービスを極める。

- ✓ 海外渡航者
- ✓ スタートアップ企業

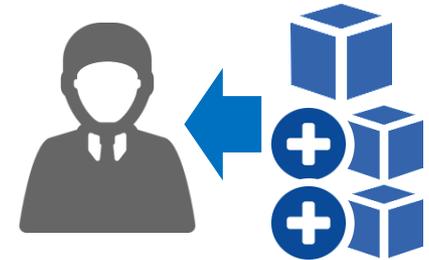
プライス&クオリティ リーダーシップ戦略



- 生産効率を徹底追及。
- 組織体制と業務スピードの向上で実現。
- サービスの質の高さを保ちながら、他社を凌駕する価格競争力を発揮。

- ✓ 生産性・価格優位性
- ✓ サービス品質評価

アップセル・ クロスセル戦略



- 情報通信サービスの新たなニーズを拾いあげ、適切なタイミングで適正な価格でサービスを継続的に提供。
- 顧客との長期的なリレーションを構築。

- ✓ 独自のCRM
- ✓ スtockビジネス

2つの事業セグメント

グローバルWiFi事業

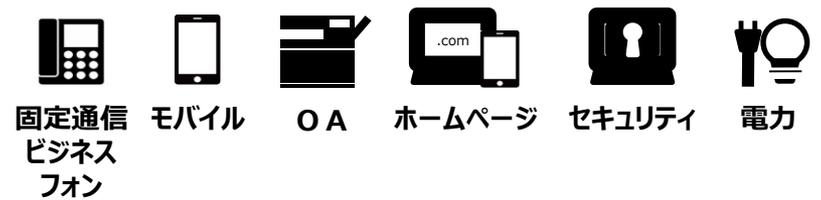
- 世界中、いつでも・どこでも・安心・安全・快適モバイルインターネット。
 - レンタルサービス
 - 複数名、複数機器（同行者、スマートフォン、ノートPC等）で接続可能。

情報通信サービス事業

- 起業時から、企業の成長ステージ・ニーズにあわせた最適な情報通信関連製品・サービスを提供。
- 独自の販売体制、CRM。
 - Webマーケティング×営業×CLT（カスタマー・ロイヤリティ・チーム）



<p>Step 1</p> <p>お申込み・決済</p> <p>WEBからのお申込み。お申込み時にクレジット決済が必要です。</p>	<p>Step 2</p> <p>機器のお受取り</p> <p>国内空港または宅配、現地でお受取り。 ※現地でお受取りは一部の国限定です。</p>	<p>Step 3</p> <p>現地をご利用</p> <p>現地でネットをお楽しみ下さい。WiFi設定も簡単です。</p>	<p>Step 4</p> <p>機器のご返却</p> <p>国内空港または宅配、現地でご返却。 ※返却BOXは一部空港を除きます。 ※現地でのご返却は一部の国限定です。</p>
渡航前		渡航中	帰国後





世の中の情報通信産業革命に貢献します。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

株式会社ビジョン

- お問い合わせ： IR部 ir@vision-net.co.jp